

CONTENTS

特集 ● バスキュラーアクセストラブルを少なくするために

1. バスキュラーアクセスの現状	川西 秀樹	7
2. いつバスキュラーアクセスを作製するか?	花房 規男	13
3. バスキュラーアクセスを成功させるために 術前に必要なこと	布川 雅雄	19
4. バスキュラーアクセスと心機能	鵜川豊世武	25
5. バスキュラーアクセス作製のアルゴリズム	池田 潔	31
6. AVF の適応と問題点	宮田 昭	37
7. AVG の適応—実践と工夫	丸井 祐二	45
8. 動脈表在化の適応と問題点	室谷 典義 他	53
9. 長期留置カテーテル留置法の適応と長期ケア	肥田 徹 他	57
10. バスキュラーアクセスと超音波診断	春口 洋昭	67
11. VAIVT (vascular access interventional therapy) 法	土井 盛博	75
12. 透析シャントの末梢血管および 中心静脈に対するステント留置	堀田 祐紀 他	85
13. バスキュラーアクセスによる合併症とその対策		
(1) 術後合併症 (狭窄など)	今 裕史 他	97
(2) 感染症	前多 香 他	104

特集 コラム

- ボタンホール (新里 高弘 他) / 110
- 小児のバスキュラーアクセス (幡谷 浩史) / 112



ワンポイント
アドバイス

- VA 作製時期とクレアチニン・eGFR15
- セルフシーリンググラフとの手術手技のポイント46
- 狭窄はあるが、透析が問題なく施行できている症例の
VAIVT の適応76
- PTA 後の血圧低下99

用語解説 コンポジットグラフト / 49, 透析関連感染サーベイランス研究会 / 105

《バスキュラーアクセスの種類》	伊丹 儀友	4
-----------------	-------	---

OPINION ポストコロナ時代の透析医療 —看護の力が問われる時代がくる	下山 節子	5
--	-------	---

編集委員	鈴木 正司	原田 孝司	秋葉 隆	伊丹 儀友	小松 康宏	西 慎一	中山 昌明	加藤 明彦
	花房 規男	下山 節子	水附 裕子	佐藤 久光	中原 宣子	三村 洋美	市川 和子	齋藤かしこ
	峰島三千男	山下 芳久						
編集顧問	川口 良人	浅野 泰	宇田 有希					

〔症例報告〕血液透析回路中の可塑剤 DEHP に対して、アナフィラキシーショックを
起こしたことが疑われた血液透析患者の 1 例 渋谷 論之 他 114

ご案内 109 次号予告・頻出略語一覧 119 編集後記 120

The Japanese Journal of Clinical Dialysis

Vol. 36 No. 8 2020

〔Theme of this month〕 ● The systematic approach to reduce the vascular access problems

1. Current status of vascular access in Japan	Hideki Kawanishi	7
2. Optimal timing of vascular access creation	Norio Hanafusa	13
3. Preoperative vascular access evaluation	Masao Nunokawa	19
4. Vascular access and heart function	Toyomu Ugawa	25
5. Life plan of the remedial measures for the vascular access	Kiyoshi Ikeda	31
6. AVF indication and perioperative issues	Akira Miyata	37
7. Arteriovenous graft — practice and ingenuity	Yuhji Marui	45
8. Artery superficialization (adaptation, problems)	Noriyoshi Murotani, et al.	53
9. The method of management and care for permanent vascular catheter	Toru Hida, et al.	57
10. Ultrasound examination for vascular access	Hiroaki Haruguchi	67
11. Vascular access interventional therapy	Shigehiro Doi	75
12. Stenting for peripheral and central venous lesions of vascular access	Yuki Horita, et al.	85
13. (1) Complications of vascular access	Hirofumi Kon, et al.	97
(2) Complication associated with vascular access and its preventive strategies		
— infectious disease	Kaori Maeta, et al.	104

■ お知らせ 投稿論文は電子メールにて受け付け致しております。
投稿規定が改訂となりましたので、規定をよくご確認のうえ、ご投稿ください。
(http://www.nmckk.jp/nmckk/pdf/ContributionRule_JJCD.pdf)
株式会社 日本メディカルセンター

*本誌に紹介される治療法については、先端的・研究的な治療法を含み、また筆者の個人的な見解もあり、必ずしも普遍的な治療法ではないものもあります。